

（４）有料公園施設の管理運営について

（１）利用者目線に立った、予約～受付～料金徴収業務について

① 予約受付から支払までの施設利用までの流れ

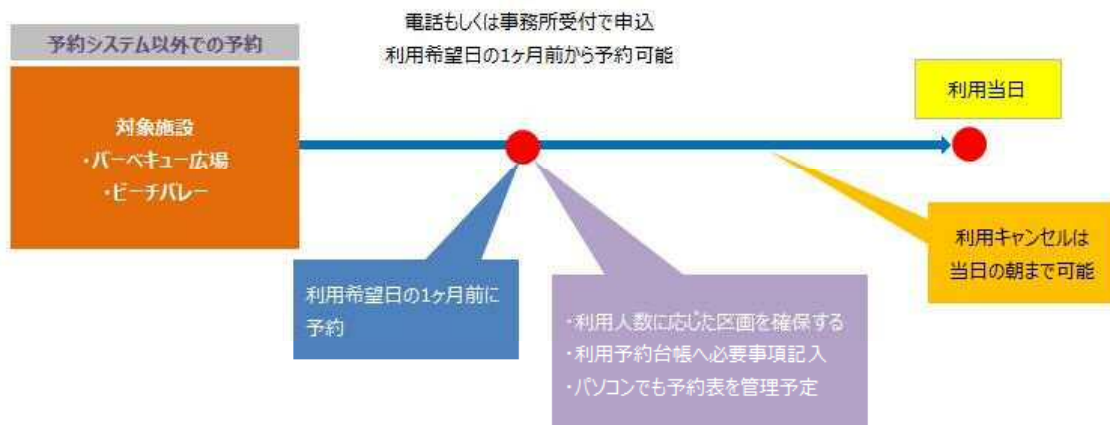
有料公園施設の受付や料金徴収業務は、条例及び条例施行規則、芦屋市総合公園陸上競技場等の管理運営に関する要綱に沿って確実に実施します。

a. 有料公園施設のインターネット予約



- ・お客様の登録は事務所にて受付を行い、登録する
- ・予約キャンセル及び利用変更は1週間前まで可能とし、それ以降はキャンセル料が発生とする
- ・利用料は後納

b. その他の施設の予約受付

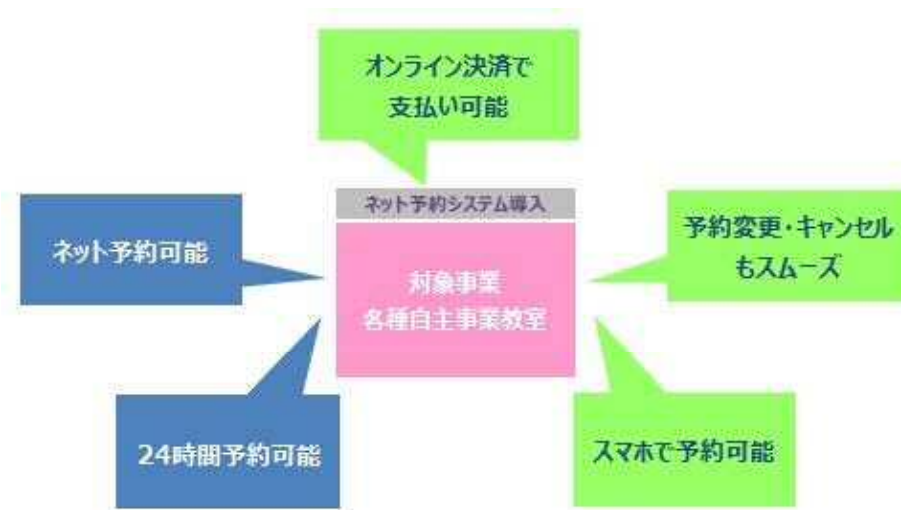


- ・電話・事務所受付にて直接予約が可能
- ・台帳管理に加え、パソコンでの予約表管理での二重チェックで重複予約等のリスク減
- ・施設利用の予約取り消しは当日の朝まで可能とし、キャンセル料が発生しない
- ・利用料は利用直前に徴収

（４）有料公園施設の管理運営について

c. 自主事業（教室・イベント）等の受付 **NEW**

自主事業やイベントの予約・申込については、従来通り電話及び事務所受付窓口での申込や参加費の支払いをお受けしますが、新たな提案として、スマートフォンやタブレット等から、いつでも、どこでも予約可能な**ネット予約システムを導入**予定です。予約日前のリマインド(再確認)メール配信や、オンライン決済での支払い等ができるようにし、さらなる利用サービスの向上を図ります。



対象事業	親子体操、ランニング教室、陸上教室、気功、ヨガ、ラグビー、園芸教室、ヘキサスロン、高齢者エクササイズ、ノルディックウォーク、親子工作教室等
-------------	---

②悪天候時等不測の事態における利用者満足度の保ち方

警報(大雨、洪水、暴風、高潮)が発令された場合は、ホームページ上で利用中止情報を掲載するとともに、公園内のお客様への案内を行い、安全を第一に考えた対応を行います。

また、自主事業参加者に対しても、教室等の開催中止が決定した場合には、電話連絡、メール、ホームページ上でのタイムリーな情報発信等を行います。教室参加費など前納していただいている場合は、後日振替の教室を実施しています。閉館時における不測の事態の際は、電話による自動応答での利用案内等を考えています。

③緊急対応について

a. 災害・事故発生時の対応

災害や事故が発生した場合、総括責任者（防火管理者）の指示・命令のもと、現地・本部（ミズノ本社）一体で事態収拾を図り、所管課及び関連機関（警察・消防・病院・インフラ関連）との連携・調整を行い、迅速に対応します。また芦屋市の防災安全課と、災害時における公園の用地使用に関する覚書を交わしており、自衛隊の野営地、物資集積拠点、ヘリコプターの臨時離着陸場所として使用していただきます。



▲事務所内掲示の緊急時の連絡網等

（４）有料公園施設の管理運営について

b. 毎日の緊急対応分担の明確化

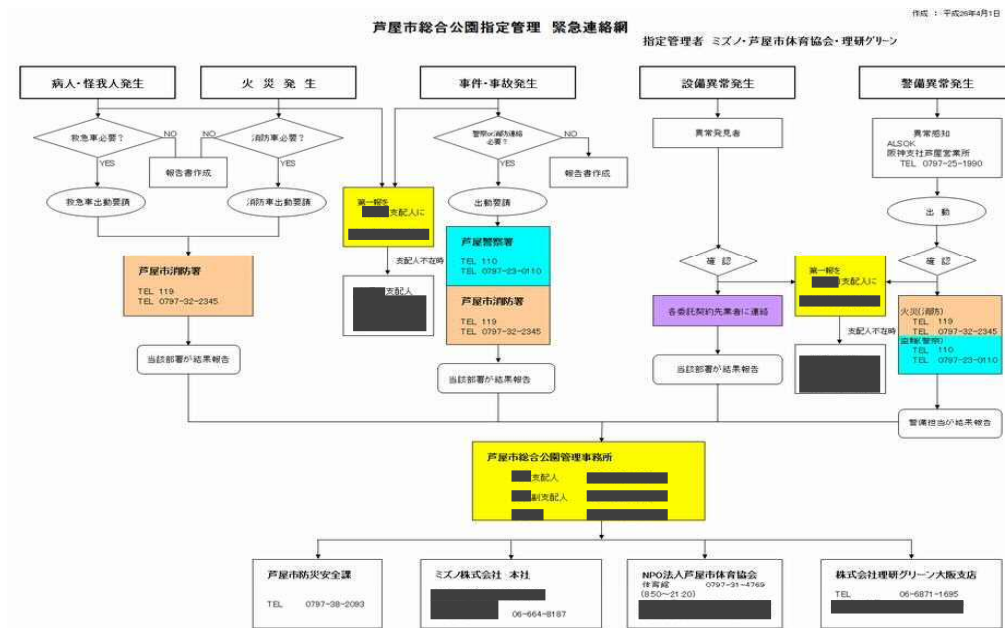
緊急時には、まず初動は当日出勤しているスタッフでの対応が求められます。当日の出勤者の中で、時間帯ごとに指揮統括者・通報連絡担当・避難誘導担当・応急救護担当を明確にし、万が一の事態に迅速に対応が出来るよう備えます。

担当	担当	担当	担当
指揮統括	通報連絡	避難誘導	応急救護
指揮統括	通報連絡	避難誘導	応急救護
指揮統括	通報連絡	避難誘導	応急救護
指揮統括	通報連絡	避難誘導	応急救護
指揮統括	通報連絡	避難誘導	応急救護
指揮統括	通報連絡	避難誘導	応急救護
指揮統括	通報連絡	避難誘導	応急救護
指揮統括	通報連絡	避難誘導	応急救護
指揮統括	通報連絡	避難誘導	応急救護
指揮統括	通報連絡	避難誘導	応急救護

▲緊急対応分担表

c. 緊急時対応フローに沿った報告・連絡・相談対応

万が一の事故発生時には、利用者の安全確保、被害の拡大防止や関係各署への連絡等に迅速に対応できるように、連絡体制を確立し周知します。



d. 災害・事故に対応するための研修

研修項目	取組内容
救急救命研修 消防避難訓練	 <p>公園内での不測の事故に備え、安全に対する基礎知識や運営に関する心がけをはじめ、全スタッフが身につけるべき心肺蘇生法、AEDの操作訓練を、消防署の指導により毎年行います。 消防訓練も消防署の協力により、個々の対応力とチーム力、関係機関との連携が一体化できる訓練に取り組みます。</p>
社外公的資格取得 研修への参加	 <p>各施設において、救命救急、消防、避難訓練の中心となるスタッフの育成を計画的に進め、日本赤十字社主催、消防署主催の資格認定及び、資格更新研修への参加促進を進めています。 平成29年度実績 日赤救急法救急員 2名、 日赤水上安全法救助員 2名 応急手当普及員 2名、甲種防火管理者 12名</p>

（４）有料公園施設の管理運営について

④有料公園施設の利用料金について

利用料金の設定については、下記の通りです。特に新しく竣工したスポーツコートの料金については、利用促進を図るため、高校生のみを設定されていた土曜午前の無料対象枠を拡大し、大人の利用も無料としています。

1) 有料公園施設の利用料金

施設名	区分	利用料金		超過料金
陸上競技場	一般	大人	1回 400円	
		学生（高校生以下）	1回 200円	
	専用	平日	1時間 4000円	1時間増すごとに 4000円
		土日祝日	1時間 4800円	1時間増すごとに 4800円
第1スポーツコート	専用	平日	1時間 500円	1時間増すごとに 500円
		土日祝日	1時間 600円	1時間増すごとに 600円
第2スポーツコート (無料時間帯あり)	専用	平日 9時から12時	1時間 2000円	1時間増すごとに 2000円
		12時から18時	1時間 5000円	1時間増すごとに 5000円
		18時から22時	1時間 6000円	1時間増すごとに 6000円
		土日祝日	1時間 6000円	1時間増すごとに 6000円
	個人		1時間 500円	1時間増すごとに 500円
総合公園会議室	専用		1時間 1000円	1時間増すごとに 1000円
駐車場	一般		30分以内 無料	30分ごとに 100円
		大型自動車	1台1回 2000円	
バーベキュー施設 (9時から16時)	一般	A区画	1日 2500円	
		B区画	2000円	
		C区画	2000円	
		D区画	1500円	
		E区画	3000円	
ビーチバレー	専用	平日	1時間 500円	1時間増すごとに 500円
		土日祝日	1時間 600円	1時間増すごとに 600円

2) 有料公園施設の付属設備を利用する場合の利用料金

施設名	利用料金		超過料金
第1スポーツコート照明	1時間	450円	1時間増すごとに 450円
第2スポーツコート照明	1時間	900円	1時間増すごとに 900円
放送器具	1式	500円	
展示ボード	1式1回	1000円	

3) 利用料金の減免

減免の考え方については、現状の減免基準に則り免除、もしくは減免割合に応じた料金徴収を行います。

内容	減免割合
市が主催して事業または行事を行うとき	全額
市立学校園が全校行事を行うとき	全額
市が育成する公共的団体が設立目的遂行のための事業又は行事を行うとき	3割

（４）有料公園施設の管理運営について

⑤ 既存利用者の利用促進と新規利用者の開拓のための新規取り組み

陸上競技場	
既存利用者の利用促進	<p>利用可能日のデータ開示</p> <p>芦屋市の利用案内のホームページと連動し、利用可能日が利用者にわかるように努め、競技場の利用促進を図ります。</p>
新規利用者の開拓	<p>小学校へのスポーツ推進『フラッグフットボール』</p> <p>芦屋市の子ども達へのスポーツ推進・体力向上を目的に、小学校でのフラッグフットボール推進を行います。学校教育課や関西学生アメリカンフットボール協会との連携を図り、場所の確保や講師派遣を行います。市内及び隣接都市の小中学校への利用誘致を積極的に行い、新規開拓に努めます。</p>  <p>▲フラッグフットボール実施風景</p>
スポーツコート	
既存利用者の利用促進	<p>利用可能日のデータ開示</p> <p>競技場と同様に、芦屋市のホームページと連動し、利用者への利用可能日の開示を行い、利用促進に努めます。</p>
新規利用者の開拓	<p>フットサル大会の開催</p> <p>一般利用だけでなく、芦屋市体育協会との協働事業でフットサル大会の協働開催を進めていきます。</p>
会議室	
既存利用者の利用促進	<p>園芸、緑化講習会等の継続開催</p> <p>バラ園の維持も含め、近隣の方にも参加いただける緑の講習会を増やし、既存の園芸講習会の充実を図ります。</p> <p>※各種園芸講習会については、緑化推進の項目(P39)にて記載します。</p>  <p>▲園芸講習会</p>
新規利用者の開拓	<p>文化及び健康プログラムの新規導入</p> <p>代表企業ミズノのオリジナルプログラムである、高齢者を対象とした LaLaLaFit(ラララフィット)の導入や、会議室を利用した料理教室等の開催に努めます。</p> <p>※LaLaLa Fit 詳細については、自主事業の項目(P59)にて記載します。</p>  <p>▲健康プログラム</p>
その他	
熱中症対策	<p>早朝利用</p> <p>陸上競技場及びスポーツコートについては、7月20日～8月31日の期間、午前7時～午前9時までの時間帯で、早朝利用を考えています。</p>

（４）有料公園施設の管理運営について

⑥スポーツコートの利用対応

公園とは共用時間が若干異なるスポーツコートについては、陸上競技場の器具庫内をスポーツコート夜間対応窓口とし、4月から9月は19時から22時、10月から3月は17時から22時までお客様の対応ができるように人員を配置しており、利用者の利便性の向上と、緊急時の迅速な対応に備えています。



▲スポーツコート夜間対応窓口

（２）陸上競技場等競技施設の管理運営について

基本的な考え方

当グループは、本公園が芦屋市民をはじめとし、多くの方々が利用される公共施設であることを業務に携わる維持管理業務の要員が十分に理解・認識した上で、施設の効用が最大限発揮されるように、かつ利用者全ての方々へ、安全及び快適性が享受されるように、維持管理業務の遂行にあたります。また備品の管理についても、市の財産である備品の台帳を作成し、しっかり管理していきます。利用者へ貸し出す備品に関しては、事故の無いように数量確認、劣化状況を日常点検し、不具合があれば、修繕もしくは新たに購入することで利用者に安心して使用してもらいます。備品管理台帳をもとに、所在のチェックとともに入替時の記録更新を行い、管理します。

当グループ持ち込み備品には、**管理番号・所属を記したシール**を添付することで市の備品と分別して管理します。更新時も廃棄だけでなく、どう処分をしたのかを台帳に明記します。

施設ごとの詳細なメンテナンス計画及び備品管理計画

①陸上競技場の管理

グラウンド芝管理

芝生グラウンドは、当グループが管理に携わって以来、利用者から高い評価を頂いています。利用後のディポット補修を必ず実施し、200㎡の苗圃を設けることにより損傷部の厚切り芝による張り替えを容易にし、即日の使用を可能にしていることが何時でも青々とした芝生グラウンドの提供につながっています。湿度、天候などの気象条件、使用頻度によるストレス、病害虫の発生状況、土壌の硬軟など様々な要因により、芝の表情は一変することがあります。常に芝に接し、長い経験により培われた技術を駆使して良好な状態を保つように努め、利用者により満足して頂ける芝管理を行います。



▲メンテナンス風景

(4) 有料公園施設の管理運営について

施設ごとの詳細なメンテナンス計画及び備品管理計画

グラウンド芝メンテナンス計画表

工 種	年間 回/式	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
刈り込み	60	4	6	9	10	9	7	6	4	2	1	1	1
施肥	6		1	1	1		1	1	1				
目土散布	2			1			1						
殺虫剤散布	3		1		1			1					
殺菌剤散布	3		1		1			1					
エアレーション	4		1	1	1		1						
バーチカル	1			1									
スーパー掛け	6		1	1			1				1	1	1
人力除草	1 式	■											
補植	1 式			■									
オーバーシード	1						■						
トランジション	1		■										
グラウンド周り エッジ切り	1							1					
散水	1 式	■											■

※トランジションは、芝刈り・エアレーション・バーチカルを合わせて行います

※補植は、陸上競技場内に設けた苗圃の芝の厚切り（4 cm厚）を使用し、補植後すぐに使用できるようにします。

※オーバーシード後、1ヶ月は休場とします。

トラック管理

中学生の記録会にも使用できる第4種公認陸上競技場のクレートラックであることから、日常の管理では下記の点に注意します。

ア. クレートラックであることから雑草の発生を抑制する

- ・ 苦汁を定期的に散布します。
- ・ 雑草が大きな株になる前に定期的に刈り取ります。

イ. レーンの片寄りを防止する

- ・ 練習時の使用レーンは、幅広く使用するようお願いします。
- ・ クレー面のブラシ掛け転圧は、スピードを抑え、同一方向からの機械使用を避けます。

ウ. レーンの凸凹によるケガの防止と第4種公認の維持に努める

- ・ 3～4ヶ月に一度、レベルを出して不陸整生します。
- ・ 凸凹が目立つ場合は、表面のかき起こし、敷均し（低い場合は土の補充）、その後ローラーにて転圧し不陸の整正に努めます。



▲メンテナンス風景

（４）有料公園施設の管理運営について

施設ごとの詳細なメンテナンス計画及び備品管理計画

トラックのメンテナンス計画表

工 種	年間 回/式	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
苔汁散布	1 式										1		
雑草刈込	1 式	■					■						
ブラシ掛け	1 式	■											
ローラー転圧	1 式	■											
表面の敷き均し	1 式		1						1				

※土の補充については、床土の低い場所に適宜実施

②スポーツコートの管理

人工芝コートの管理

人工芝の第2スポーツコートは平成28年に新設されました。フットサル、サッカー愛好者達の利用に加え、小学生対象のサッカースクールでも活用しています。人工芝のコートは、平たんなアスファルト舗装の上に施行しているので、ボールのイレギュラーも少なく、また天然芝のコートと比べ、雨天時や雨上がり後でも良い状態で利用できるというメリットもあります。ナイター照明等含めた年間メンテナンス計画については、以下の表のとおりです。



▲第2スポーツコート

スポーツコートのメンテナンス計画表

工 種	年間 回/式	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ゴミ・落葉の除去	1 式	■											
雑草除去	1 式	■											
コート目視点検	1 式	■											
機械による充填剤の ほぐし・均し	1 式		1										
充填剤の補充	1 式		1										
照明点検	6	1		1		1		1		1		1	

※人工芝の破れ等あれば、部分張替補修

※充填剤の不足箇所に対する補充については、25kg×4袋程度

(4) 有料公園施設の管理運営について

(3) 駐車場や会議室、更衣室等その他施設の管理運営について

施設ごとの詳細なメンテナンス計画及び備品管理計画

① 駐車場の管理運営について

北駐車場、西駐車場、東駐車場については、営業時間中のスタッフの巡回や防犯カメラでの状況確認の他に、24 時間体制でのオンライン警備体制を敷いています。営業時間外に異常が発生した場合、委託先警備会社よりガードマンが現場へ急行、適切な対応を実施し、被害を最小限に留めます。



▲西駐車場

② その他の施設を含めた設備・備品の管理

場所	項目	内容	頻度	緊急度			備考
				高	中	低	
事務所	天井	目視点検	年 2 回	○			平成 31 年から 3 年間の修繕計画予定
	外壁	目視点検	年 2 回			○	平成 28 年外壁塗装済
	床	定期清掃 ワックスがけ	年 4 回			○	
	水周り	使用都度点検	適時		○		発生時都度実施
	カーテン	目視点検	年 2 回			○	平成 28 年入替え済
	事務機器	使用都度点検	年 2 回		○		年 2 回点検予定
	電話機	使用都度点検	適時	○			平成 30 年度入替予定
	トイレ	清掃者より報告	適時		○		発生時都度実施
	更衣室	目視と動作点検	年 4 回		○		平成 30 年給湯器入替済
緑の相談室	天井	目視点検	年 2 回	○			平成 31 年から 3 年間の修繕計画予定
会議室	外壁	目視点検	年 2 回			○	平成 28 年外壁塗装済
	床	定期清掃 ワックスがけ	年 4 回			○	
	机・イス	使用都度点検	適時		○		発生時都度実施
	白板	目視点検	年 2 回			○	発生時都度実施
	カーテン	目視点検	年 2 回			○	平成 28 年入替え済
陸上競技場	トラック	目視点検	計画に基づく			○	49 ページへ詳細記載
	芝生	維持管理	計画に基づく			○	48 ページへ詳細記載
	各種器具	棚卸・点検	年 2 回		○		定期点検
	照明設備	点検及び目視点検	月 1 回	○			発生時都度実施
	観覧席	目視点検	適時			○	観覧席今後設置希望

（４）有料公園施設の管理運営について

施設ごとの詳細なメンテナンス計画及び備品管理計画

②その他の施設を含めた備品の管理

場所	項目	内容	頻度	緊急度			備考
				高	中	低	
バーベキュー	区画	区画ロープ点検	年 2 回			○	
	テーブルイス	目視点検	適時		○		平成 30 年度一部補修 3 年計画にて対応予定
	洗い場	目視点検	適時			○	発生時都度実施
	ゴミ回収場	目視点検	適時			○	発生時都度実施
スポーツコート	照明	点灯及び目視点検	月 1 回		○		発生時都度実施
	人工芝	定期点検計画	計画に基づく			○	前頁に詳細記載
	囲みネット	破れ・裂け点検	適時			○	発生時都度実施
駐車場	管理装置	故障時の点検	適時	○			東駐車場入替済 北・西駐車場は平成 30・31 年度で入替？
	道路	目視点検	年 1 回			○	平成 29 年一部補修済 3 年計画にて対応予定

③ 身体障害者等，特別な手続が必要な利用者への配慮について

多様な利用者に対する配慮として、施設・設備のみならず、接客・サービスにおいてもバリアフリーでホスピタリティあふれる対応を行います。社会的背景に適した利用援助を行い、全ての利用者が気持ちよく本公園を利用できる環境を提供します。

具体的な対策

高齢者への配慮、障害をお持ちの方への利用援助として、気遣いの感じられる対応や一步先のサービスに努めます。



▲受付窓口のインフォメーション



▲駐車場インターホンでのお手帳提示によるゲート開閉



▲車椅子利用者用受付



▲人権研修の実施



▲高齢者向けのウォーキング講習



▲点字ブロック周囲の障害物の除去

（５）市民参画，協働について

（１）市民団体との協働について

①市民との協働により公園の魅力向上させる方法

当グループはこれまで、本公園の魅力の維持・向上と市民参画の場の提供を目的として、PMO あしや様をはじめ、様々な団体と協働による催しを行ってきました。春と秋の定例行事として、本公園全体を活用して実施する『春の大園遊会』や『オータムフェスタ』では、本公園のロケーションを活かした『青空ヨガ』や、陸上競技場で行う『運動会必勝塾』、公園全体を活用した『ウォーキングスタンプラリー』、警察署や消防署の協力の下での防犯イベント等を行い、公園内の環境・魅力を活かした催しを実施してきました。次期指定管理期間においても、市民や地域団体・地域自治会の方々と協働し、多くの方へ本公園の魅力を伝えるべく、以下の催しにて協働を図っていきます。

市民団体等との取り組み

<p>春の園遊会・秋のオータムフェスタ</p> <p>協働対象：芦屋警察署・消防署・PMO あしや</p> <p>芦屋警察署・芦屋消防署・PMO あしや様との協働で、スポーツイベントやフリーマーケット、音楽イベント、飲食店等、公園のロケーションを活かした様々な催しを実施します。</p> <p>●実施回数：年 2 回</p>	
<p>スペシャルオリンピックス日本兵庫芦屋プログラム</p> <p>協働対象：スペシャルオリンピックス日本兵庫</p> <p>スペシャルオリンピックス日本の地区組織である、スペシャルオリンピックス日本兵庫が、知的障害者へのスポーツ教室実施場所として、当公園を利用していただいております。定期的な競技会等の実施場所を提供しています。</p> <p>●実施回数：月 1 回</p>	
<p>芦屋市ペットマナー教室</p> <p>協働対象：芦屋動物愛護協会</p> <p>芦屋動物愛護協会と協働で芦屋市ペットマナー教室を開催します。ペットの飼い方、しつけ等の教室を年 2 回以上開催します。</p> <p>●実施回数：年 2 回以上</p>	
<p>潮芦屋ビーチクリーン作戦</p> <p>協働対象：芦屋市民・近隣自治会・地域スポーツ団体</p> <p>地域が一体となったビーチの清掃活動を実施しています。市民や地域団体・近隣自治会の方々も参加し、近隣の多くの方々との協働した取り組みとなっています。清掃活動で使用する手袋、ゴミ袋等はこちらで準備しています。</p> <p>●実施回数：年 2 回</p>	

(5) 市民参画, 協働について

芦屋市体育協会長杯グラウンドゴルフ大会

協働対象：芦屋市グラウンドゴルフ協会

芦屋市グラウンドゴルフ協会と協働し、公園内陸上競技場にてグラウンドゴルフ大会を実施します。

●実施回数：年 1 回



東日本大震災・熊本地震復興支援

芦屋ユナイテッドリレーマラソン

協働対象：芦屋ユナイテッドリレーマラソン実行委員会他

東日本大震災・熊本地震の復興支援を目的としたチャリティ事業として、リレーマラソンを毎年実施しています。芦屋ユネスコ協会・芦屋市スポーツ推進委員会・芦屋市レクリエーションスポーツ協会他、多くの団体と協働したイベントです。

●実施回数：年 1 回



芦屋サマーカーニバル

協働対象：NPO 法人芦屋市民まつり協議会

兵庫県では人気の花火大会のひとつとなっている、芦屋市民まつり協議会主催の芦屋サマーカーニバルの開催を支援します。平成 30 年で 40 回を迎えました。

●実施回数：年 1 回



潮芦屋アクアスロン大会

協働対象：NPO 法人芦屋市民まつり協議会

芦屋市民まつり協議会主催による、水泳と長距離走を続けて行うアクアスロンの大会をビーチを含めた公園内にて行います。

●実施回数：年 1 回



はじめてのラグビー

協働対象：NPO 法人芦屋ラグビースタディオ

ラグビーを通じて子ども達の知力・体力並びに協調性をもたらす健全な精神を育成することを目的として実施しています。子ども達にラグビーの楽しさを伝えていきます。

●実施回数：年 3 回



居場所づくり推進事業

協働対象：芦屋市体育協会、その他種目協会

芦屋市教育委員会スポーツ推進課が共催いただき、スポーツ(主に陸上やサッカー)を通じ、健康作りや友達作り、心豊かでたくましい子ども達を育む事を目的とし、機会を提供しています。当グループ構成員の芦屋市体育協会が主催させていただいています。

●実施回数：年 2 回



（５）市民参画，協働について

②管理運営協議会の設置について

本公園の管理運営をより円滑に推進していくため、また地域活性化を図るため、近隣自治会、障害者団体、市民団体等の代表者や大学の学識経験者を役員とした管理運営協議会を設置し、地域の方々との情報共有や情報交換の場を創出します。内容については、芦屋市とも相談・協議の上、今後の本公園の課題への対応、ルール制定、懸案事項への対応策の協議等、あるべき姿を追求できる機会を設け、地域一体となって安全で快適で魅力的な環境を創出します。

(実施回数：年 2 回以上)

（２）地域活性化の取り組みについて

① 周辺自治会等と良好な関係を築き，地域を活性化するための方法

当グループは本公園を活用した様々な催しを通して、市民や地域団体と協働を図り、良好な関係を維持してきました。今後については、地域の方々や周辺自治会・地域団体の方々に喜んでいただけるよう、下記の事業にて地域活性化を図る取り組みを実施します。

地域活性化の取り組み計画

地域運動会

本公園近隣住民の方々や、周辺自治会の方々が一緒になって楽しめる地域運動会を実施しています。近年、近所そろって楽しむような機会が少なくなっていることから、今後も子どもから大人、お年寄りまで参加できる催しとして、潮芦屋ミズノ・芦屋市体育協会と共に取り組んでいきます。



▲地域運動会の様子

地元自治会の役員会等での会議室無償利用

周辺自治会の、地域活性化や地域治安維持、地域環境整備等を目的とした打合せや会議の際には、公園内会議室の無償提供に努めます。



▲会議室

子育て支援のための会議室開放、学童保育



子育て世代のサポート事業として、会議室を活用した学童保育事業を実施します。単なる預かり保育ではなく、代表企業ミズノならではの、カラダとアタマとココロを育てる新型スポーツ学童を提案します。地域活性化のための提案でもありますが、自主事業の項目(57ページ)にて詳細を記載します。



▲学童保育事業(イメージ)



▲キッズルーム

▲ (5) 市民参画, 協働について

地域活性化の取り組み計画

カフェを活用したコミュニティ空間の提供

利用者のアンケートから、芦屋市の協力を得て、平成 30 年に管理事務所にカフェを開設していただきました。市民交流・利用者交流・公園内のくつろぎの場の提供を行っています。(ドッグカフェとしてもご利用いただけます。)



▲平成30年3月開設のカフェスペース

ビオトープ、ビーチ磯エリアでの生物観察会

生物の多様性を発見できるビオトープと、潮芦屋ビーチの磯エリアにて、学識経験者を招いての生物観察会を実施し、近隣小学校を誘致します。子ども達の夏休みの自由研究にも活用してもらいたいと考えています。



▲ビオトープ



▲磯の石畳

ドッグラン設置と犬のしつけ教室



貴市からご提案がありましたドッグランについては、近隣自治会及び協議会の賛同を得て、提案したいと考えています。犬の散歩等で日頃より本公園をご利用いただいている地域の方々への交流の場の提供と、『犬のしつけ教室』の開催により、マナーアップも促進します。自主事業の項目(58 ページ)にて詳細を記載します。



▲しつけ教室



▲ドッグラン風景(イメージ)

夜間パトロールへの参加

夏季にはビーチの不法利用、打ち上げ花火の使用等もあり、兵庫県・芦屋市・地域住民の方々による夜間パトロールが行われていますが、当グループも夜間パトロールに協力し、周辺地域の安全維持・治安維持の取り組みに協力していきます。



▲夜間パトロール風景

フラッグフットボール促進による小学生の体力向上

関西学生アメリカンフットボール協会の協力を得て、近隣地域の小学校の高学年へフラッグフットボールの指導・普及を行い、芦屋市小学生の体力向上に繋がるひとつの取り組みとしていきます。西宮市との提携で甲子園ボウルの前座試合に出場できるように協議していきます。



▲フラッグフットボール実施風景

（6）自主事業について

（1）法人等の独自性を活かした提案

① コンビニエンスストアの設置 **NEW**

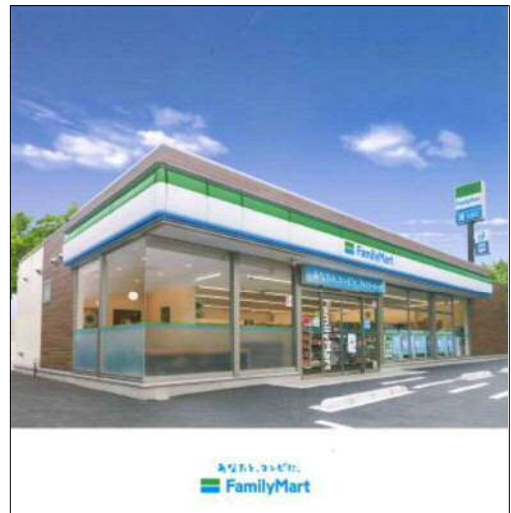
来園者の利便性を高める取組として、コンビニエンスストア設置を計画します。利用者からの要望や土日祝日など特に来園者が多い時に、飲み物や食べ物が買える店舗が近隣にあるかどうかの問い合わせが多いことを踏まえ、コンビニエンスストア設置への提案をします。

近くに芦屋学園のグラウンドもあり、来園者の数以上のお客様が本公園を利用されています。また、公園内スポーツコートは夜 10 時まで利用可能であることや、立地上、釣りに来られるお客様も多く、夜間を通して対応ができるコンビニエンスストアはニーズにマッチすると考えています。

弁当・飲み物の他に、バーベキュー用品等の消耗品、運動後に必要な冷却商品などを品揃えの幅に加えられたらと思います。

現状は近隣 2 km 圏内にセブンイレブン、ローソンがあるため、提案するコンビニエンスストアとしてはファミリーマートを考えています。ファミリーマートは比較的店頭の品ぞろえを柔軟に考える経営をしており、総合公園の需要にあった提案も可能だと考えます。

公園近隣の需要もあると想定し、設置場所はバス停付近を考えています。24 時間営業のため、深夜にも人が集まることも注意が必要ですが、近くに交番もあり、夜間の警備パトロールは頻繁に行われております。現指定管理期間中の良好な関係性により、総合公園の巡回パトロールの要望も聞いてもらえる関係になっておりますのでリスクは軽減できる体制となっております。



コンビニ設置場所イメージ(芦屋市総合公園前停留所付近)

（6）自主事業について

②学童保育事業「あそりーと AFTER SCHOOL」

貴市の上位方針である『第4次芦屋市総合計画』や『芦屋市創生総合戦略』に掲げられている「子育て支援」という重要な施策目標の実現に向けて、ミズノは「スポーツ」を切り口とした学童保育事業を提案します。

『すべての未来は、あそびからはじまる。』

あそりーと AFTER SCHOOL は・・・

ミズノオリジナルの小学生対象とした放課後の学童保育事業です。会員児童は学校が終わったあと、あそりーと AFTER SCHOOL で友達同士の遊び、宿題・自習、読書・・・そしてスポーツのミズノが開発した独自プログラム・グッズを使用した『運動あそび』を体験しながら、保護者のお迎えや送迎までの時間を毎日楽しく過ごします。



あそりーとが大切にしていること

- 1 未来へつなげる体験を
子どもたちが夢を掲げるようなワクワクする体験を提供します。
- 2 自主性を大切にする
子どもたちの多様な個性を尊重し、自分で考える気持ちを大切にします。
- 3 感じるココロを育む
挫折を思いやるココロ、人との関わりを大切にします。
- 4 強やかなカラダを育む
カラダを使って全力で遊ぶ、運動遊びを通じてカラダを成長させます。
- 5 子どもと親を笑顔にする
子どもの思い、親の思いを大切にします。

ミズノだから提供できるサービス（一般的な学童保育との違い）

- 認定プレイリーダー（スタッフ）が児童の年齢に合わせた運動あそびを提供
- ミズノオリジナルグッズを使った運動あそびを提供
- 『キッズセンサー』児童の活動量を計測。保護者のスマートフォンにフィードバック
- トップアスリートとの交流、競技観戦、スポーツ品のものづくり見学・体験などの特別プログラムへの招待（夏休み等）





概要

- 内 容：放課後学童保育
- 対象児童：小学生
- 利用時間：月曜日～土曜日（長期休暇含む ※祝日は休み）
学校終了後～19:00（延長保育は最大 21:00 まで）
- 場 所：会議室
- 定 員：20 名
- 管理体制：児童 20 名に対し 2 名のスタッフ配置
グループ本部及び近隣管理施設のサポート



充実の安心・安全サービス

■送迎サービス	■入退館管理&お知らせ	■その他
<ul style="list-style-type: none"> ・小学校からあそりーとへ。 ・あそりーとから自宅周辺へ。 児童の安全を最優先に送迎サービスを行います。（指定学校・場所） 	児童の入退館をシステム管理します。入退館時刻は保護者の携帯に随時メールでお知らせし、連絡網などの相互コミュニケーションツールとして活用します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・傷害保険への加入 ・清潔な環境の提供 ・学習サポート体制

（6）自主事業について

③ ドッグラン **NEW**


協議会にて貴市から提案がありましたドッグランについては、近隣自治会及び協議会の賛同を得て、提案したいと考えています。家の中ではなかなか走り回ることができない犬も、ドッグランではノーリードで走り回ることができ、運動不足やストレスの解消に繋がります。ドッグランは、愛犬と一緒に様々なことを体験し、お互いの絆を深めたり、また飼い主同士のコミュニケーションの場となることも考えられますので、犬だけでなく飼い主同士の交流もうまく図れるよう、事業の展開方法を工夫してまいります。

ドッグランマナー

- ①排泄をすませておく
- ②首輪を離さない
- ③すぐにリードを離さない
- ④ヒート期間中(発情期間中)は避ける

犬にとっても飼い主にとっても楽しい遊びスポットですので、マナーを守り楽しくすごしましょう。

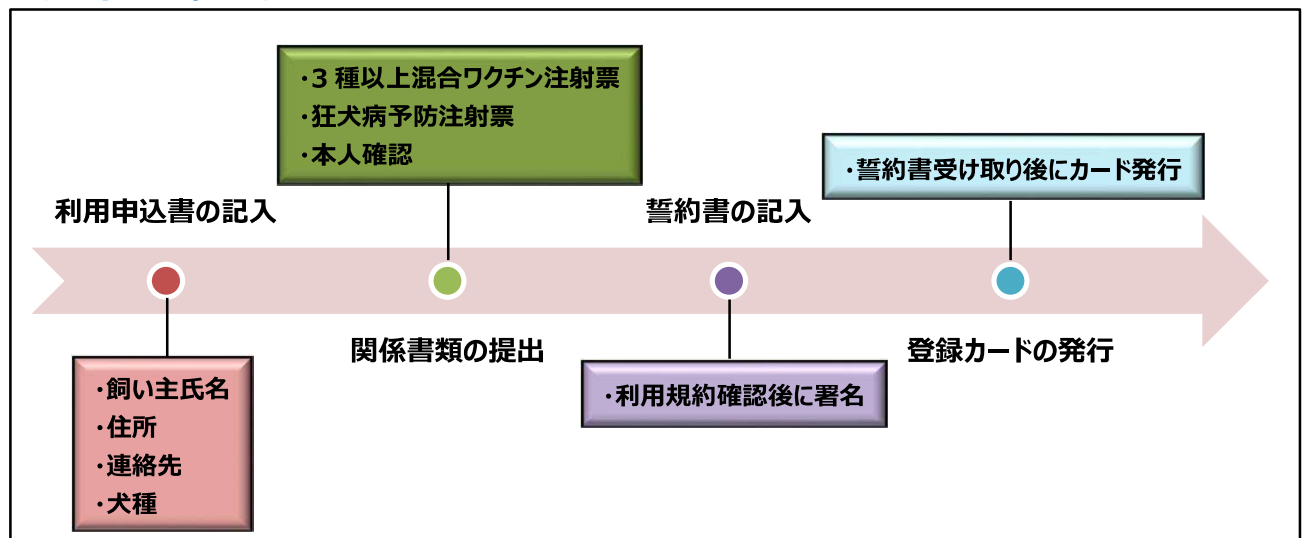
案内設置例



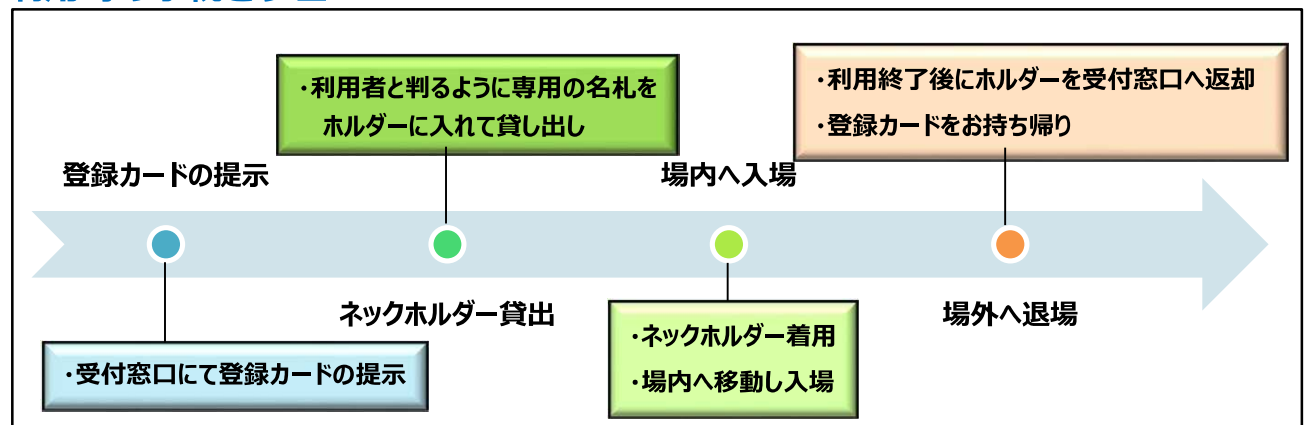


▲ドッグラン(イメージ)

登録時の手続きフロー



利用時の手続きフロー



（6）自主事業について

④高齢者向け介護予防事業

多様な高齢者向けのプログラムを展開し、健康増進に貢献します

貴市における高齢化率は全国平均よりも高い数値で推移しております。運動を通じた健康づくりプログラムを提供することで健康寿命の延伸を図り、元気な高齢者を増やすことで医療費や介護保険費を抑制する等の効果が期待できます。

高齢で体力に自信のない方でも、誰もが気軽に始められる「ウォーキング講習会」や専門の運動指導士によるオリジナルの高齢者介護予防プログラムなどシニア層に向けた健康増進プログラムです。平成 30 年 5 月より実施している介護予防教室を今後も継続します。



▲ルディックウォーキング教室

オリジナル高齢者向け健康プログラム『LaLaLa Fit(ラララフィット)』

日本の高齢化率は上昇を続ける中で、平成 29 年度現在 26%が平成 72 年度には 39.9%に達する見込みにあります。要介護認定者数も年々増加し、それに伴い認定率も上昇しており、今後健康寿命の延伸が課題となっております。

このような時代背景の中、「楽しむ」「できる」「つづく」の3つのコンセプトをもとに高齢者向けに開発された健康増進プログラムが「LaLaLa Fit (ラララフィット)」です。各プログラムによって、「運動器機能向上」や「循環器機能向上」といった特色があり、様々な目的を持った高齢者が参加できるプログラムです。



平成 28 年度には累計 5,400 人が参加し、参加者の 8 割以上の方から「自分の生活が健康的になった」「生活に活気がでてきた」との声をいただいております。運動機能評価の検証結果でも有意な効果が確認できました。

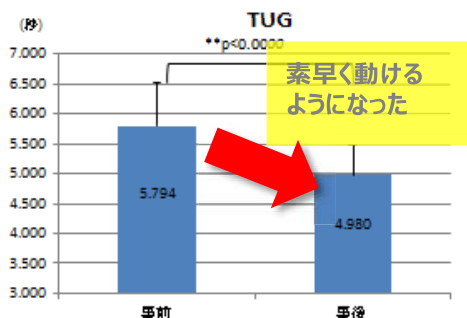


プログラム参加前と参加から 3 ヶ月後に測定を実施した結果が下記となります。

※プログラム実施頻度：1 回/週

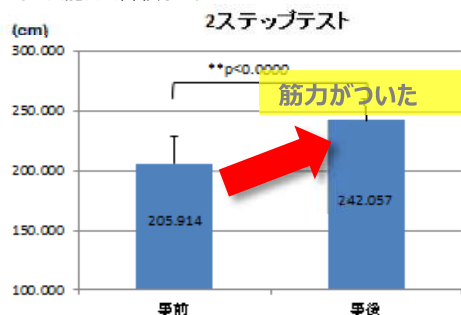
① TUG(TimeUP&GO)テスト

椅子に座った状態からスタートし、立上り、3m 先の目標物を折返し、椅子に座るまでの動作の時間を計測します。素早く動作できることを評価します。



② 2ステップテスト

両足をそろえて立った状態から、できるだけ大股で 2 歩歩いて両足をそろえ、その距離を計測します。主に下肢筋力やバランス能力を評価します。



（6）自主事業について

⑤子ども体づくり事業

誰でも参加できるプログラムを展開し、子どもの発育発達に貢献します

現在の子どもは「運動をする子ども」と「ほとんど運動をしない子ども」という二極化している傾向にあります。1週間の総運動時間が60分に満たない子どもは小学生男子で10.4%、小学生女子で24.4%という統計データがあります。このように子どもの体力・運動能力の低下が叫ばれる中、運動遊びプログラムを通じてからだを動かすことの楽しさを感じ、運動が好きになってほしいと願っています。運動を好きになり、スポーツ実施日数を増やすことで体力・運動能力の低下が防げます。



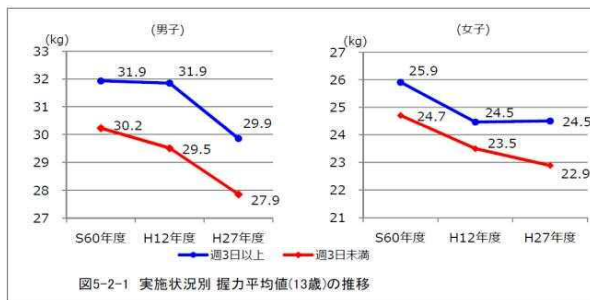
オリジナル子ども向け運動能力向上プログラム

ミズノでは、楽しみながらからだを動かし、運動を好きになってもらう『幼少期に身につけたい36の基本動作』を取り入れたプログラムを開発しています。

36の基本動作の中から「走る」「跳ぶ」「投げる」の基本動作を学べるようにミズノ独自のグッズを開発し、それを活用した運動プログラムがヘキサスロンです。

独自グッズを使った遊びプログラムを行ない、楽しみながら基本動作を繰り返すことで、運動能力を向上させます。

ヘキサスロン



週3日以上スポーツを実施している子どもは運動能力低下率が低い。

▲平成27年度体力・運動能力調査結果（スポーツ庁HPより）

文科省推薦 対ベトナム社会主義共和国 初等義務教育普及促進事業

文部科学省が主催している「EDU-Port ニッポン」という官民協働のオールジャパンで取り組む「日本型教育の海外展開事業」において、ミズノの運動プログラム『ヘキサスロン』が採択され、ベトナムの初等義務教育の学習要領への導入と定着に関する協力覚書締結に向けて、ミズノはベトナムの教育訓練省と合意しました。（平成30年9月）

平成31年9月からの新学習指導要領施行に向けて、平成30年9月からベトナムの小学校に順次導入していきます。



(6) 自主事業について


(2) 持続可能な事業の提案

当公園での指定管理者としての特色を活かし、スポーツ及び健康維持・増進、カルチャーを中心として、幅広い年代を対象に取り組んでいきます。多くの方が継続的に当公園を利用するきっかけとなるよう、積極的に展開していきたいと考えております。健康増進とコミュニティの場として当公園利用者の心と体の健康に尽力したいと考えております。

①健康づくり

事業名	実施概要	募集対象/人数	回数	受講料
 ヨガ教室	<p>痛みや不調のない快適な日常、心の平穏を作り出す。ゆっくりとした動きのなかで全身を使い、バランスよく心身の機能を高めます。</p> <p>開催場所：会議室</p>	一般 15名	月3回 (通年)	1,000円/月
 親子体操教室	<p>子育て(幼児)世代に、親子同時に参加できる体操教室を開催し、運動効果とともに親子の触れ合い、同じ世代での交流も図ります。</p>	親子 10組	月2回 (通年)	500円/月
 健康エクササイズ	<p>運動能力向上と転倒等予防に必要なトレーニングや体操をアドバイスし、快適なシニアライフを送っていただけるようサポートします。</p> <p>開催場所：会議室</p>	高齢者 15名	月3回 ~5回 (通年)	700円/月
 初心者向けランニング教室	<p>走ることの楽しさ、正しい走り方を指導し初心のかたでも気軽に参加できるランニング教室です。</p> <p>開催場所：公園内</p>	一般 15名	月2回 (通年)	500円/月
 気功教室	<p>ゆっくり動いて身体も心も気持ちがいい、長い歴史に選り抜かれた健康法です。</p>	一般 10名	月4回 (通年)	8,000円/2ヶ月 1,200円/回
 ノルディックウォーキング教室	<p>体幹とインナーマッスルをトレーニングで強化します。歩行姿勢がよくなり代謝もアップします。</p>	一般 15名	月3回 ~5回 (通年)	1,000円/回 4,000円/月 ポールレンタル 500円/回



(6) 自主事業について

事業名	実施概要	募集対象/人数	回数	受講料
A&C ASHIYAスポーツ陸上教室 	スポーツの基本走ることで体力づくり、運動能力向上を図ります。陸上競技場を使って走り、ハードル、幅跳びなども実践します。	幼児 (年少/年中/年長) 各 20 名	月 8 回 (通年)	週 1 回 3,800 円/月 ~ 週 2 回 5,000 円/月 ~

② スポーツイベント等

事業名	実施概要	募集対象/人数	回数	受講料
子供苦手運藤克服教室 	子供が苦手とする跳び箱、鉄棒、マット運動、走り方の 4 種目の運動について短期集中レベルアップ教室を行います。	幼児、小学生 20 名	2 回/年	1,000 円/回
子供体力測定 	ミズノが商品開発のなかで培った「走る」「投げる」「跳ぶ」の動きからキッズチャレンジプログラムとして新しい子供体力測定会を実施します。	幼児、小学生 20 名	2 回/年	500 円/回
運動会必勝塾 	運動会の前に子供たちに早く走るコツをアドバイスする運動会必勝塾を開催します。	幼児、小学生 50 名	2 回/年	500 円/回
ヘキサスロン 	幼少期に必要な 36 の動作を遊びプログラムの中から自然と身につける教室を開催します。	幼児、小学生 50 名	2 回/年	1,000 円/回


③ 自然に親しむ

事業名	実施概要	募集対象/人数	回数	受講料
ハロウィンづくり 	秋の実りをハロウィン風アレンジして作ります。	一般 15 名	1 回/年	500 円/回
親子工作教室 	子供達の想像力を育み、親子でつくる工作教室を無料で開催しています。	親子 10 組	4 回/年	無料/回

※園芸講習会については緑化推進についての緑化啓発業務の項目 39 ページに記載しております

(6) 自主事業について

④来園者の利便性向上

事業名	実施概要	募集対象/人数	回数	料金
スポーツ品の販売 	本公園でのスポーツ活動に求められる用品を品揃えしお客様の利便性を図ります。	どなたでも	通年	商品による

実施事業一覧

項目	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
春と秋の園遊会	●	●	●	●	予定
スペシャルオリンピックス日本、兵庫、芦屋プログラム	●	●	●	●	予定
リレーフォーライフジャパン芦屋	×	×	×	×	×
芦屋ペットマナー教室	×	●	●	●	予定
芦屋高齢者スポーツ大会	×	×			
→ふれあい運動会			●	●	予定
体操教育	×	×	●	●	予定
芦屋リレーマラソン	●	●	●	●	予定
芦屋サマーカーニバル	●	●	●	●	予定
潮芦屋ビーチクリーン	●	●	●	●	予定
総合型地域スポーツクラブとの協働関係の構築	●	●	●	●	予定
アクアスロン大会	●	●	●	●	予定
グランドゴルフ交流会	●	●	●	●	予定
シニアサッカー大会	●	●	●	●	予定
ヨガ	●	×	×	●	予定
太極拳	×				
→気功		●	●	●	予定
フラダンス	●	×			
→絵画教室			●	●	予定
親子体操教室	●	●	●	●	予定
介護予防教室	×	×	×	×	×
ウォーキング教室	×	●	×	×	×
ノルディックウォーキング教室	●	●	●	●	予定
ランニング教室	●	●	×	×	予定
キッズダンス教室	×				
→ヘキサスロン		●	●	●	予定
短期ラグビー教室	×				
→キッズラグビー教室		●	●	●	予定
短期バスケットボール教室	×	×	×	×	×
芦屋アスリートクラブ (A&C に名前変更)	●	●	●	●	予定

(様式 2)

芦屋市総合公園 事業計画書

(6) 自主事業について

項目	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
子ども苦手運動克服塾	×	×			
→子ども工作教室			○	○	予定
子ども体力測定	×	○	○	×	予定
運動会必勝塾	○	○	○	×	予定
ビーチサッカー大会	×	○	○	×	予定
ビーチバレー大会	×	×	○	×	予定
企業庁とのウォークイベント	×	×	○	○	予定

収益見込みについて

自主事業計画の収益については、以下のように見込んでいます。

平成 31 年度

(千円)

事業名	収入見込	支出見込み	収支	備考
陸上教室	3,000	2,100	900	
学童保育	300	250	50	
親子体操教室	200	20	180	
体操教室	80	8	72	
ヨガ教室	200	110	90	
気功教室	300	105	195	
ノルディック・ウォーク	360	216	144	
ヘキサスロン	100	10	90	
運動会必勝塾	100	10	90	
走り方教室	110	10	100	
LaLaLa Fit	50	8	42	
スポーツ品の販売	872	436	436	
合計	5,672	3,283	2,389	

平成 32 年度

(千円)

事業名	収入見込	支出見込み	収支	備考
陸上教室	3,100	2,200	900	
学童保育	400	320	80	
親子体操教室	200	20	180	
体操教室	80	8	72	
ヨガ教室	200	110	90	
気功教室	300	105	195	
ノルディック・ウォーク	360	216	144	
ヘキサスロン	100	10	90	
運動会必勝塾	100	10	90	
走り方教室	110	10	100	
LaLaLa Fit	50	8	42	
スポーツ品の販売	990	495	495	
合計	5,990	3,512	2,478	

(様式 2)

芦屋市総合公園 事業計画書

（6）自主事業について

収益見込みについて

平成 33 年度

(千円)

事業名	収入見込	支出見込み	収支	備考
陸上教室	3,100	2,200	900	
学童保育	500	400	100	
親子体操教室	200	20	180	
体操教室	80	8	72	
ヨガ教室	200	110	90	
気功教室	300	105	195	
ノルディック・ウォーク	360	216	144	
ヘキサスロン	100	10	90	
運動会必勝塾	100	10	90	
走り方教室	110	10	100	
LaLaLa Fit	50	8	42	
スポーツ品の販売	1,080	550	530	
合計	6,180	3,647	2,533	

平成 34 年度

(千円)

事業名	収入見込	支出見込み	収支	備考
陸上教室	3,100	2,200	900	
学童保育	600	480	120	
親子体操教室	200	20	180	
体操教室	80	8	72	
ヨガ教室	200	110	90	
気功教室	300	105	195	
ノルディック・ウォーク	360	216	144	
ヘキサスロン	100	10	90	
運動会必勝塾	100	10	90	
走り方教室	110	10	100	
LaLaLa Fit	50	8	42	
スポーツ品の販売	1,188	605	583	
合計	6,388	3,782	2,606	

平成 35 年度

(千円)

事業名	収入見込	支出見込み	収支	備考
陸上教室	3,100	2,200	900	
学童保育	600	480	120	
親子体操教室	200	20	180	
体操教室	100	10	90	
ヨガ教室	200	110	90	
気功教室	300	105	195	
ノルディック・ウォーク	360	216	144	
ヘキサスロン	100	10	90	
運動会必勝塾	100	10	90	
走り方教室	140	15	125	
LaLaLa Fit	100	16	84	
スポーツ品の販売	1,296	660	636	
合計	6,596	3,852	2,744	

(7) 芦屋市総合公園管理運営費 (消費税相当額を含む)

総括表 (平成 31 年度～平成 35 年度)

(金額：千円)

項目		平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	平成 35 年度
収 入	指定管理料	18,386	18,554	18,554	18,554	18,554
	利用料金収入合計	64,310	65,670	65,960	66,990	67,720
	陸上競技場	2,834	2,970	2,970	3,080	3,080
	スポーツコート	7,630	8,030	8,210	8,360	8,540
	会議室	654	660	660	660	660
	北駐車場	19,620	19,800	19,800	20,130	20,130
	西駐車場	17,440	17,600	17,600	17,820	17,820
	東駐車場	3,815	3,850	3,850	3,850	3,850
	その他収入	12,317	12,760	12,870	13,090	13,640
	自主事業収入	8,502	8,910	9,660	9,878	10,096
	計 (A)	91,198	93,134	94,174	95,422	96,370
支 出	人件費	28,457	29,297	29,980	30,676	31,399
	光熱水費	6,931	7,011	7,026	7,043	7,058
	設備等保守	1,683	1,702	1,707	1,710	1,715
	清掃・植栽等計	23,038	23,352	23,401	23,457	23,506
	植栽管理費	17,684	17,925	17,964	18,006	18,043
	清掃・管理費	4,451	4,501	4,511	4,522	4,531
	清掃費	903	926	926	929	932
	緑化推進費	2,180	2,200	2,200	2,200	2,200
	修繕費	4,332	4,382	4,391	4,402	4,411
	事務局費	12,260	12,795	12,923	13,094	13,224
	一般管理費	9,374	9,425	9,466	9,760	9,777
イベント等経費	2,943	2,970	3,080	3,080	3,080	
計 (B)	91,198	93,134	94,174	95,422	96,370	
提示額 (A) - (B)	0	0	0	0	0	

(7) 芦屋市総合公園管理運営費 (消費税相当額を含む)

参考資料 (芦屋市総合公園 + 潮芦屋緑地合計)

(金額：千円)

項目		平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	平成 35 年度
収 入	指定管理 + 業務委託	40,330	40,700	40,700	40,700	40,700
	利用料金収入合計	64,310	65,670	65,960	66,990	67,720
	陸上競技場	2,834	2,970	2,970	3,080	3,080
	スポーツコート	7,630	8,030	8,210	8,360	8,540
	会議室	654	660	660	660	660
	北駐車場	19,620	19,800	19,800	20,130	20,130
	西駐車場	17,440	17,600	17,600	17,820	17,820
	東駐車場	3,815	3,850	3,850	3,850	3,850
	その他収入	12,317	12,760	12,870	13,090	13,640
	自主事業収入	8,502	8,910	9,660	9,878	10,096
	計 (A)	113,142	115,280	116,320	117,568	118,516
	支 出	人件費	35,803	36,773	37,550	38,332
光熱水費		8,720	8,800	8,800	8,800	8,800
設備等保守		2,088	2,107	2,107	2,107	2,107
清掃・植栽等計		28,986	29,311	29,311	29,311	29,311
植栽管理費		22,250	22,500	22,500	22,500	22,500
清掃・管理費		5,600	5,650	5,650	5,650	5,650
清掃費		1,136	1,161	1,161	1,161	1,161
緑化推進費		2,180	2,200	2,200	2,200	2,200
修繕費		5,450	5,500	5,500	5,500	5,500
事務局費		15,357	15,850	15,965	16,130	16,245
一般管理費		11,615	11,769	11,807	12,108	12,120
イベント等経費		2,943	2,970	3,080	3,080	3,080
計 (B)	113,142	115,280	116,320	117,568	118,516	
提示額 (A) - (B)	0	0	0	0	0	

(様式 2)

芦屋市総合公園 事業計画書

(7) 芦屋市総合公園管理運営費 (消費税相当額を含む)

平成 31 年度

(金額：千円)

	項目	金額	積算根拠等
収 入	指定管理料	18,386	
	利用料金収入合計	64,310	
	陸上競技場	2,834	利用実績を元に積算
	スポーツコート	7,630	利用実績を元に積算
	会議室	654	利用実績を元に積算
	北駐車場	19,620	利用実績を元に積算
	西駐車場	17,440	利用実績を元に積算
	東駐車場	3,815	利用実績を元に積算
	その他収入合計	12,317	
	バーベキュー	6,612	利用実績を元に積算
	ビーチバレー	218	利用実績を元に積算
	自販機収入	4,687	利用実績を元に積算
	その他事業	800	雑収入
	自主事業収入合計	8,502	
	スクール事業	4,800	実績を元に積算
	イベント事業	2,830	実績を元に積算
	物品販売	872	実績を元に積算
	計 (A)	91,198	
	支 出	人件費	28,457
光熱水費計		6,931	
電気料		5,068	運営実績を元に積算
水道料		1,386	運営実績を元に積算
ガス料		477	運営実績を元に積算
設備等保守		1,683	
消防設備点検		65	運営実績を元に積算
電気設備点検		364	運営実績を元に積算
簡易水道点検		95	運営実績を元に積算
空調保守料		208	運営実績を元に積算
遊具設備点検		120	運営実績を元に積算
保安料		831	運営実績を元に積算
清掃・植栽等計		23,038	
植栽管理費		17,684	運営実績を元に、業務委託費見直し等を図り積算
清掃・管理費		4,451	実績を元に積算 シルバー人材活用を想定
清掃		903	実績を元に積算
緑化推進費		2,180	緑化相談事業、講習会に係る実績から積算
修繕費		4,332	50万円以下の補修費を負担するため、実績より増額で積算
事務局費		12,260	
広告宣伝費		3,032	実績を元に積算
交通費		173	実績を元に積算
通信運搬費		606	実績を元に積算
備品・消耗品費		3,378	実績を元に積算
利益還元		433	利益還元額として想定
その他費用		4,638	図書費・保険料・運賃・ガソリン代・リース料・公課費等
一般管理費		9,374	本社経費等積算
イベント等経費		2,943	自主事業の報酬等必要な経費の積算
計 (B)	91,198		

提示額 (A) - (B)	0
---------------	---

(7) 芦屋市総合公園管理運営費 (消費税相当額を含む)

平成 32 年度

(金額：千円)

項目		金額	積算根拠等
収 入	指定管理料	18,554	
	利用料金収入合計	65,670	
	陸上競技場	2,970	利用実績を元に積算
	スポーツコート	8,030	利用実績を元に積算
	会議室	660	利用実績を元に積算
	北駐車場	19,800	利用実績を元に積算
	西駐車場	17,600	利用実績を元に積算
	東駐車場	3,850	利用実績を元に積算
	その他収入合計	12,760	
	バーベキュー	6,820	利用実績を元に積算
	ビーチバレー	220	利用実績を元に積算
	自販機収入	4,730	利用実績を元に積算
	その他事業	990	雑収入
	自主事業収入合計	8,910	
	スクール事業	5,000	実績を元に積算
	イベント事業	2,920	実績を元に積算
	物品販売	990	実績を元に積算
	計 (A)	93,134	
	支 出	人件費	29,297
光熱水費計		7,011	
電気料		5,127	運営実績を元に積算
水道料		1,402	運営実績を元に積算
ガス料		482	運営実績を元に積算
設備等保守		1,702	
消防設備点検		66	運営実績を元に積算
電気設備点検		368	運営実績を元に積算
簡易水道点検		96	運営実績を元に積算
空調保守料		210	運営実績を元に積算
遊具設備点検		121	運営実績を元に積算
保安料		841	運営実績を元に積算
清掃・植栽等計		23,352	
植栽管理費		17,925	運営実績を元に、業務委託費見直し等を図り積算
清掃・管理費		4,501	実績を元に積算 シルバー人材活用を想定
清掃		926	実績を元に積算
緑化推進費		2,200	緑化相談事業、講習会に係る実績から積算
修繕費		4,382	50万円以下の補修費を負担するため、実績より増額で積算
事務局費		12,795	
広告宣伝費		3,067	実績を元に積算
交通費		175	実績を元に積算
通信運搬費		613	実績を元に積算
備品・消耗品費		3,418	実績を元に積算
利益還元	438	利益還元額として想定	
その他費用	5,084	図書費・保険料・運賃・ガソリン代・リース料・公課費等	
一般管理費	9,425	本社経費等積算	
イベント等経費	2,970	自主事業の報酬等必要な経費の積算	
計 (B)	93,134		

提示額 (A) - (B)	0
---------------	---

(7) 芦屋市総合公園管理運営費 (消費税相当額を含む)

平成 33 年度

(金額：千円)

	項目	金額	積算根拠等
収 入	指定管理料	18,554	
	利用料金収入合計	65,960	
	陸上競技場	2,970	利用実績を元に積算
	スポーツコート	8,210	利用実績を元に積算
	会議室	660	利用実績を元に積算
	北駐車場	19,800	利用実績を元に積算
	西駐車場	17,600	利用実績を元に積算
	東駐車場	3,850	利用実績を元に積算
	その他収入合計	12,870	
	バーベキュー	6,820	利用実績を元に積算
	ビーチバレー	220	利用実績を元に積算
	自販機収入	4,730	利用実績を元に積算
	その他事業	1,100	雑収入
	自主事業収入合計	9,660	
	スクール事業	5,100	実績を元に積算
	イベント事業	3,480	実績を元に積算
	物品販売	1,080	実績を元に積算
計 (A)	94,174		
支 出	人件費	29,980	管理運営費の内訳にて詳細記載 昇給加味し前年度より微増
	光熱水費計	7,026	
	電気料	5,138	運営実績を元に積算
	水道料	1,405	運営実績を元に積算
	ガス料	483	運営実績を元に積算
	設備等保守	1,707	
	消防設備点検	66	運営実績を元に積算
	電気設備点検	369	運営実績を元に積算
	簡易水道点検	97	運営実績を元に積算
	空調保守料	211	運営実績を元に積算
	遊具設備点検	121	運営実績を元に積算
	保安料	843	運営実績を元に積算
	清掃・植栽等計	23,401	
	植栽管理費	17,964	運営実績を元に、業務委託費見直し等を図り積算
	清掃・管理費	4,511	実績を元に積算 シルバー人材活用を想定
	清掃	926	実績を元に積算
	緑化推進費	2,200	緑化相談事業、講習会に係る実績から積算
	修繕費	4,391	50万円以下の補修費を負担するため、実績より増額で積算
	事務局費	12,923	
	広告宣伝費	3,074	実績を元に積算
	交通費	176	実績を元に積算
	通信運搬費	615	実績を元に積算
	備品・消耗品費	3,425	実績を元に積算
	利益還元	439	利益還元額として想定
	その他費用	5,194	図書費・保険料・運賃・ガソリン代・リース料・公課費等
	一般管理費	9,466	本社経費等積算
	イベント等経費	3,080	自主事業の報酬等必要な経費の積算
計 (B)	94,174		
提示額 (A) - (B)	0		

(7) 芦屋市総合公園管理運営費 (消費税相当額を含む)

平成 34 年度

(金額：千円)

	項目	金額	積算根拠等
収 入	指定管理料	18,554	
	利用料金収入合計	66,990	
	陸上競技場	3,080	利用実績を元に積算
	スポーツコート	8,360	利用実績を元に積算
	会議室	660	利用実績を元に積算
	北駐車場	20,130	利用実績を元に積算
	西駐車場	17,820	利用実績を元に積算
	東駐車場	3,850	利用実績を元に積算
	その他収入合計	13,090	
	バーベキュー	6,930	利用実績を元に積算
	ビーチバレー	220	利用実績を元に積算
	自販機収入	4,730	利用実績を元に積算
	その他事業	1,210	雑収入
	自主事業収入合計	9,878	
	スクール事業	5,200	実績を元に積算
	イベント事業	3,490	実績を元に積算
	物品販売	1,188	実績を元に積算
	計 (A)	95,422	
	支 出	人件費	30,676
光熱水費計		7,043	
電気料		5,150	運営実績を元に積算
水道料		1,409	運営実績を元に積算
ガス料		484	運営実績を元に積算
設備等保守		1,710	
消防設備点検		66	運営実績を元に積算
電気設備点検		370	運営実績を元に積算
簡易水道点検		97	運営実績を元に積算
空調保守料		211	運営実績を元に積算
遊具設備点検		121	運営実績を元に積算
保安料		845	運営実績を元に積算
清掃・植栽等計		23,457	
植栽管理費		18,006	運営実績を元に、業務委託費見直し等を図り積算
清掃・管理費		4,522	実績を元に積算 シルバー人材活用を想定
清掃		929	実績を元に積算
緑化推進費		2,200	緑化相談事業、講習会に係る実績から積算
修繕費		4,402	50万円以下の補修費を負担するため、実績より増額で積算
事務局費		13,094	
広告宣伝費		3,081	実績を元に積算
交通費		176	実績を元に積算
通信運搬費		616	実績を元に積算
備品・消耗品費		3,433	実績を元に積算
利益還元		440	利益還元額として想定
その他費用		5,348	図書費・保険料・運賃・ガソリン代・リース料・公課費等
一般管理費		9,760	本社経費等積算
イベント等経費		3,080	自主事業の報酬等必要な経費の積算
計 (B)	95,422		

提示額 (A) - (B)	0
---------------	---

(7) 芦屋市総合公園管理運営費 (消費税相当額を含む)

平成 35 年度

(金額：千円)

	項目	金額	積算根拠等
収 入	指定管理料	18,554	
	利用料金収入合計	67,720	
	陸上競技場	3,080	利用実績を元に積算
	スポーツコート	8,540	利用実績を元に積算
	会議室	660	利用実績を元に積算
	北駐車場	20,130	利用実績を元に積算
	西駐車場	17,820	利用実績を元に積算
	東駐車場	3,850	利用実績を元に積算
	その他収入合計	13,640	
	バーベキュー	6,930	利用実績を元に積算
	ビーチバレー	220	利用実績を元に積算
	自販機収入	5,170	利用実績を元に積算
	その他事業	1,320	雑収入
	自主事業収入合計	10,096	
	スクール事業	5,300	実績を元に積算
	イベント事業	3,500	実績を元に積算
	物品販売	1,296	実績を元に積算
	計 (A)	96,370	
	支 出	人件費	31,399
光熱水費計		7,058	
電気料		5,161	運営実績を元に積算
水道料		1,412	運営実績を元に積算
ガス料		485	運営実績を元に積算
設備等保守		1,715	
消防設備点検		67	運営実績を元に積算
電気設備点検		371	運営実績を元に積算
簡易水道点検		97	運営実績を元に積算
空調保守料		212	運営実績を元に積算
遊具設備点検		121	運営実績を元に積算
保安料		847	運営実績を元に積算
清掃・植栽等計		23,506	
植栽管理費		18,043	運営実績を元に、業務委託費見直し等を図り積算
清掃・管理費		4,531	実績を元に積算 シルバー人材活用を想定
清掃		932	実績を元に積算
緑化推進費		2,200	緑化相談事業、講習会に係る実績から積算
修繕費		4,411	50万円以下の補修費を負担するため、実績より増額で積算
事務局費		13,224	
広告宣伝費		3,088	実績を元に積算
交通費		176	実績を元に積算
通信運搬費		618	実績を元に積算
備品・消耗品費		3,440	実績を元に積算
利益還元		441	利益還元額として想定
その他費用		5,461	図書費・保険料・運賃・ガソリン代・リース料・公課費等
一般管理費	9,777	本社経費等積算	
イベント等経費	3,080	自主事業の報酬等必要な経費の積算	
計 (B)	96,370		

提示額 (A) - (B)	0
---------------	---

(8) 管理運営費の内訳について

(1) 管理運営費の積み上げにおける妥当性について

平成31年度

人件費内訳（年齢・職種ごとに月額を記載し、算定根拠を明示すること）

項目		月額(千円)	人員	算定根拠
職種	年齢			
総括責任者	40歳以上	391	1	年間 4,689 千円想定 4,689 千円÷12 ヶ月 = 391 千円
運営責任者	30歳以上	404	1	年間 4,849 千円想定 4,849 千円÷12 ヶ月 = 404 千円
事務職員	20歳以上	333	1	社員年間 4,000 千円想定 4,000 千円÷12 ヶ月 = 333 千円
		82	2	アルバイト年間 981 千円想定 981 千円÷12 ヶ月 = 82 千円
施設窓口職員	20歳以上	333	1	社員年間 4,000 千円想定 4,000 千円÷12 ヶ月 = 333 千円
		82	2	アルバイト年間 981 千円想定 981 千円÷12 ヶ月 = 82 千円
巡視点検 自主事業担当	20歳以上	333	1	社員年間 4,000 千円想定 4,000 千円÷12 ヶ月 = 333 千円
		82	2	アルバイト年間 981 千円想定 981 千円÷12 ヶ月 = 82 千円
植栽管理 陸上芝管理専門職	20歳以上	250	1	社員年間 3,000 千円想定 3,000 千円÷12 ヶ月 = 250 千円
		81	1	アルバイト年間 974 千円想定 974 千円÷12 ヶ月 = 81 千円

施設賠償責任保険内訳

保険種類・保険種目	てん補限度額・責任金額	保険料(千円)
指定管理者賠償責任保険 種類：賠償責任保険 種目：指定管理賠償	てん補限度額：15億円	180千円 (年度清算あり)

※指定管理者（代表企業）として運営しているミズノグループ事業所共通の保険

※平成31年度から平成35年度までの損害保険料の内訳

※消費税相当額は平成31年9月30日までは8%で計上

※消費税相当額は平成31年10月1日以降は10%で計上

（８）管理運営費の内訳について

平成 3 2 年度

人件費内訳（年齢・職種ごとに月額を記載し、算定根拠を明示すること）

項目		月額(千円)	人員	算定根拠
職種	年齢			
総括責任者	40 歳以上	404	1	年間 4,842 千円想定 4,842 千円÷12 ヶ月 = 404 千円
運営責任者	30 歳以上	409	1	年間 4,908 千円想定 4,908 千円÷12 ヶ月 = 409 千円
事務職員	20 歳以上	343	1	社員年間 4,120 千円想定 4,120 千円÷12 ヶ月 = 343 千円
		89	2	アルバイト年間 1,068 千円想定 1,068 千円÷12 ヶ月 = 89 千円
施設窓口職員	20 歳以上	343	1	社員年間 4,120 千円想定 4,120 千円÷12 ヶ月 = 343 千円
		89	2	アルバイト年間 1,068 千円想定 1,068 千円÷12 ヶ月 = 89 千円
巡視点検 自主事業担当	20 歳以上	343	1	社員年間 4,120 千円想定 4,120 千円÷12 ヶ月 = 343 千円
		89	2	アルバイト年間 1,068 千円想定 1,068 千円÷12 ヶ月 = 89 千円
植栽管理 陸上芝管理専門職	20 歳以上	251	1	社員年間 3,006 千円想定 3,006 千円÷12 ヶ月 = 251 千円
		81	1	アルバイト年間 977 千円想定 977 千円÷12 ヶ月 = 81 千円

施設賠償責任保険内訳

保険種類・保険種目	てん補限度額・責任金額	保険料(千円)
指定管理者賠償責任保険 種類：賠償責任保険 種目：指定管理賠償	てん補限度額：15 億円	182 千円 (年度清算あり)

※指定管理者（代表企業）として運営しているミズノグループ事業所共通の保険

※平成 3 1 年度から平成 3 5 年度までの損害保険料の内訳

※消費税相当額は平成 3 1 年 9 月 3 0 日までは 8 %で計上

※消費税相当額は平成 3 1 年 10 月 1 日以降は 1 0 %で計上

（８）管理運営費の内訳について

平成 33 年度

人件費内訳（年齢・職種ごとに月額を記載し、算定根拠を明示すること）

項目		月額(千円)	人員	算定根拠
職種	年齢			
総括責任者	40 歳以上	417	1	年間 4,998 千円想定 4,998 千円÷12 ヶ月 = 417 千円
運営責任者	30 歳以上	410	1	年間 4,918 千円想定 4,918 千円÷12 ヶ月 = 410 千円
事務職員	20 歳以上	354	1	社員年間 4,244 千円想定 4,244 千円÷12 ヶ月 = 354 千円
		92	2	アルバイト年間 1,113 千円想定 1,104 千円÷12 ヶ月 = 92 千円
施設窓口職員	20 歳以上	354	1	社員年間 4,244 千円想定 4,244 千円÷12 ヶ月 = 354 千円
		92	2	アルバイト年間 1,113 千円想定 1,104 千円÷12 ヶ月 = 92 千円
巡視点検 自主事業担当	20 歳以上	354	1	社員年間 4,244 千円想定 4,244 千円÷12 ヶ月 = 354 千円
		92	2	アルバイト年間 1,113 千円想定 1,104 千円÷12 ヶ月 = 92 千円
植栽管理 陸上芝管理専門職	20 歳以上	251	1	社員年間 3,012 千円想定 3,012 千円÷12 ヶ月 = 251 千円
		82	1	アルバイト年間 980 千円想定 980 千円÷12 ヶ月 = 82 千円

施設賠償責任保険内訳

保険種類・保険種目	てん補限度額・責任金額	保険料(千円)
指定管理者賠償責任保険 種類：賠償責任保険 種目：指定管理賠償	てん補限度額：15 億円	184 千円 (年度清算あり)

※指定管理者（代表企業）として運営しているミズノグループ事業所共通の保険

※平成 31 年度から平成 35 年度までの損害保険料の内訳

※消費税相当額は平成 31 年 9 月 30 日までは 8% で計上

※消費税相当額は平成 31 年 10 月 1 日以降は 10% で計上

（８）管理運営費の内訳について

平成34年度

人件費内訳（年齢・職種ごとに月額を記載し、算定根拠を明示すること）

項目		月額(千円)	人員	算定根拠
職種	年齢			
総括責任者	40歳以上	430	1	年間 5,160 千円想定 5,160 千円÷12 ヶ月 = 430 千円
運営責任者	30歳以上	411	1	年間 4,930 千円想定 4,930 千円÷12 ヶ月 = 411 千円
事務職員	20歳以上	365	1	社員年間 4,380 千円想定 4,380 千円÷12 ヶ月 = 365 千円
		96	2	アルバイト年間 1,157 千円想定 1,157 千円÷12 ヶ月 = 96 千円
施設窓口職員	20歳以上	364	1	社員年間 4,371 千円想定 4,371 千円÷12 ヶ月 = 364 千円
		96	2	アルバイト年間 1,157 千円想定 1,157 千円÷12 ヶ月 = 96 千円
巡視点検 自主事業担当	20歳以上	364	1	社員年間 4,371 千円想定 4,371 千円÷12 ヶ月 = 364 千円
		96	2	アルバイト年間 1,157 千円想定 1,157 千円÷12 ヶ月 = 96 千円
植栽管理 陸上芝管理専門職	20歳以上	252	1	社員年間 3,018 千円想定 3,018 千円÷12 ヶ月 = 252 千円
		82	1	アルバイト年間 983 千円想定 983 千円÷12 ヶ月 = 82 千円

施設賠償責任保険内訳

保険種類・保険種目	てん補限度額・責任金額	保険料(千円)
指定管理者賠償責任保険 種類：賠償責任保険 種目：指定管理賠償	てん補限度額：15億円	186千円 (年度清算あり)

※指定管理者（代表企業）として運営しているミズノグループ事業所共通の保険

※平成31年度から平成35年度までの損害保険料の内訳

※消費税相当額は平成31年9月30日までは8%で計上

※消費税相当額は平成31年10月1日以降は10%で計上

（８）管理運営費の内訳について

平成 35 年度

人件費内訳（年齢・職種ごとに月額を記載し、算定根拠を明示すること）

項目		月額(千円)	人員	算定根拠
職種	年齢			
総括責任者	40 歳以上	444	1	年間 5,327 千円想定 5,327 千円÷12 ヶ月 = 444 千円
運営責任者	30 歳以上	412	1	年間 4,940 千円想定 4,940 千円÷12 ヶ月 = 412 千円
事務職員	20 歳以上	377	1	社員年間 4,524 千円想定 4,524 千円÷12 ヶ月 = 377 千円
		100	2	アルバイト年間 1,205 千円想定 1,205 千円÷12 ヶ月 = 100 千円
施設窓口職員	20 歳以上	375	1	社員年間 4,502 千円想定 4,502 千円÷12 ヶ月 = 375 千円
		100	2	アルバイト年間 1,205 千円想定 1,205 千円÷12 ヶ月 = 100 千円
巡視点検 自主事業担当	20 歳以上	375	1	社員年間 4,502 千円想定 4,502 千円÷12 ヶ月 = 375 千円
		100	2	アルバイト年間 1,205 千円想定 1,205 千円÷12 ヶ月 = 100 千円
植栽管理 陸上芝管理専門職	20 歳以上	252	1	社員年間 3,024 千円想定 3,024 千円÷12 ヶ月 = 252 千円
		82	1	アルバイト年間 986 千円想定 986 千円÷12 ヶ月 = 82 千円

施設賠償責任保険内訳

保険種類・保険種目	てん補限度額・責任金額	保険料(千円)
指定管理者賠償責任保険 種類：賠償責任保険 種目：指定管理賠償	てん補限度額：15 億円	188 千円 (年度清算あり)

※指定管理者（代表企業）として運営しているミズノグループ事業所共通の保険

※平成 31 年度から平成 35 年度までの損害保険料の内訳

※消費税相当額は平成 31 年 9 月 30 日までは 8% で計上

※消費税相当額は平成 31 年 10 月 1 日以降は 10% で計上

（8）管理運営費の内訳について

（2）コスト縮減、収益の還元について

1) 経費節減の工夫

当グループは、人的能力向上による経費節減、管理能力向上による経費節減、電気代や消耗品費等のランニングコスト削減による経費節減を考えています。人的能力の向上では、サービス水準を損なうことのないように研修を行い、教室指導者やスタッフの能力を開発します。管理能力の向上は、設備のローコストオペレーションにより、保全管理を行います。ランニングコストの削減は、電力供給会社の変更や、消耗品の社内一括発注等により電気代や消耗品費のローコスト化を図り、無駄のない管理を心がけます。

人的能力向上によるコスト効率化

自主事業の教室の講師は、できる限り社内スタッフを育成し内製化を図ります。また、質の高い接客や接遇のできるスタッフを育成することで、利用者へのサービス力を向上させ、利用者増・利用料収入増を目指し、指定管理料縮減を図ります。



▲社内スタッフによる教室実施風景

管理能力向上によるコスト効率化

『(2)公園内全体の管理運営について』で記載しました日常点検や巡回の強化・質の向上により、不備や危険箇所の早期発見・早期対応に努め、修繕費や備品費のコストの縮減を図ります。予防保全を徹底することにより、管理運営コストの効率化を目指します。



▲巡回・点検の徹底

電気代等ランニングコストの削減

貴市の上乗りが得られれば、電気会社の変更により電気代の削減が可能です。(見積取得済)

また事務所内の蛍光灯を一部外して使用することで、電気代の削減を図ります。日々の積み重ねにより、できる限りランニングコストの縮減を目指します。



▲電灯の間引きによる電気代削減

社内一括発注によるコスト削減

ミズノ社内一括発注で費用を削減できるものについては、社内発注にてコスト削減を図ります。オフィス用品通販等既存のシステムを活用し、効率的な発注を行っています。

【一括発注品の例】

文房具等の事務用品、トイレトペーパー、コピー用紙、トナー、インク、ティッシュペーパー等の消耗品




▲社内一括発注例(コピー用紙)

（8）管理運営費の内訳について


2) 具体的な収益の公園への還元への提案

当グループは本公園の管理運営により収益を上げた場合、公園利用者の利便性向上に繋がる取り組みの充実を図ることによって、収益を還元したいと考えています。具体策は以下のとおりです。




フットサル用品のレンタル

フットサルコート利用者へ、シューズやボール、ピブスのレンタルを行います。




陸上競技場利用時の日よけテント

熱中症対策として、2年ごとに日よけのテントを購入しております。今後も継続します。



バーベキュー施設の補修・レンタル

区画の掲示物や区画割ロープの補修、机や椅子の補修を行います。また、コンロ、タープ等のレンタルも行います。



その他

公園内のベンチの補修や、サインの充実を図ります。劣化度合の高いものから優先して対応します。

